

学園祭学生分担金の支払いのお願い

筑波大学学園祭実行委員会 財務局

はじめに

皆様、筑波大学へのご入学おめでとうございます。

私たちは、筑波大学学園祭実行委員会(以下、学実委)です。学実委は、本学学生主体で学園祭を運営している組織です。

学園祭とは

学園祭とは、学校や大学で生徒・学生が主体となって作り上げる日本の特徴的なお祭りの一つです。

食品を売る屋台や学生の作品の展示等が学内で展開され、学内外からの来場者を楽しませるとともに、学校や大学の広報も兼ねています。

筑波大学の学園祭は、雙峰祭と呼ばれます。雙峰祭は、前夜祭と2日間にわたる本祭から構成されます。2025年には4万人以上が来場した、非常に盛り上がる行事です。2026年は、前夜祭が10月30日(金)、本祭が10月31日(土)・11月1日(日)に開催されます。皆様のご来場をお待ちしております。

学園祭学生分担金とは

学園祭学生分担金(以下、学分金)とは、学生生活支援室会議と学生の代表者組織である全代会(全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議)において決められた、『学園祭に関する申合せ』に基づき、全学をあげての学園祭を作り上げるために、学実委から本学学生に支払いをお願いしているものです。納められた学分金は1年ごとに学実委の収入に繰り入れられ、学園祭の運営費用として使われます。

学分金は大学によって公的に徴収されているものではなく、また強制的なものでもありません。しかし、学分金は学園祭の運営全般に関わる重要なものです。全学生が分け隔てなく学園祭を楽しむことができるようにするため、学分金へのご協力をよろしくお願いします。

納入金額

学分金として毎年新入生から**在籍予定年数×600円**を納入していただいています。ただし、振込により納入する場合、振込手数料は自己負担となります。学実委の負担を軽減するため、在籍予定年数分(4年在籍の場合2,400円)を一括して納入してください。

支払方法・期限

対面支払いの対象となる学生

対面支払いでは学実委がオリエンテーション等の場に直接赴き、支払いを受け付けます。お釣りは基本的に用意していないため、**該当する納入金額分ちょうどを現金にて持参**してください。

以下のプログラム生は、対面での支払いをお願いします。

- Japan-Expert(学士) プログラム 10月20日(火)(ファーストイヤーセミナー)
- 地球規模課題学位プログラム 10月1日(木)(ファーストイヤーセミナー)
- 総合理工学位プログラム 9月24日(木)(14:30～)

なお、支払い方法が変更になる可能性があります。**対面支払いの日時**等、最新の情報は、右記二次元コード、または以下のリンクから雙峰祭公式 Web サイトを確認してください。

<https://sohosai.com/>



対面支払いの場にて支払うことができなかった場合は、次の「振込支払いの対象となる学生」を確認してください。

振込支払いの対象となる学生

振込支払いの対象となるプログラム生は以下のとおりです。

- 社会国際教育プログラム
- 生命環境学群英語プログラム
- 医療科学類英語プログラム

11月8日(日)までに右記二次元コード、または以下のリンクにアクセスし、フォーム内の指示にしたがって銀行振込で支払ってください。

<https://forms.office.com/r/eA5WKx9Qjz>



振込での支払いが11月8日(日)より遅れる場合は、学実委まで連絡してください。

なお、学園祭実行委員会室にて、対面かつ現金での支払いも受け付けます。委員会室での現金支払いを希望する場合も、学実委まで連絡してください。

注意事項

場合によっては、学分数未納者が企画構成員となっている企画団体の今年度の参加をお断りします。ただし、これは学分数を支払っていない者の学園祭への入場を妨げるものではありません。

個人情報の取り扱い

学分数の受領にあたって、氏名・学類等所属情報・学籍番号・メールアドレス・口座情報等の個人情報を取得します。取得した支払者の個人情報は、支払状況の管理や返金等の対応のために利用します。その後、学園祭実行委員会が利用目的に沿って6年間厳重に保管し、復元できない方法で適切に破棄します。なお、法令に基づく場合・大学からの緊急要請があった場合・企画責任者等に企画構成員の支払状況を確認する場合に、必要な範囲で第三者へ個人情報を提供することがあります。

問い合わせ先

不明な点や質問等ありましたら、以下の連絡先まで問い合わせてください。

- メールアドレス info@sohosai.com
- 電話番号 029-853-2899
- 学園祭実行委員会室 茨城県つくば市天王台一丁目 1 番 1 共同利用棟 D106

